

## 日産自動車株式会社 2002年度決算報告 2003年5月21日

ティエリー・ムロンゲ 副社長 兼 最高財務責任者

# プレゼンテーション概要



会計処理変更 主要財務実績 営業外損益 & 特別損益 税金 キャッシュフロー 年金 販売金融事業 ROIC (投下資本収益率) ストック・オプション 配当方針 資金調達方針



## リース会計:オンバランス化

### 貸借対照表への影響

(10億円)

(40/辛 田)

項目	FY2002	FY2003E
キャントンSPEの連結子会社化	+116	+116
ファイナンス リース	脚注表記	+103
ベンダー ツーリング	脚注表記	+46

### 損益計算書への影響

	<u>FY20</u>	<u>03E</u>	(101息片	)
	<u>営業利益</u> 営	業外損益	<u>ネット</u>	
キャントンSPEの連結子会社化	+3	-3	0	
ファイナンス リース	+3	-3	0	
ベンダー ツーリング減価償却	+20	0	+20	
期間変更				



# 財務実績:連結ベース

(000台)	FY2001	FY2002	変化率	23-Apr Preview
売上台数	2,460	2,636	7.2%	
(10億円)				
売上高	6,196.2	6,828.6	10.2%	6,850.0
売上原価	4,547.3	4,872.3	7.1%	
販売費及び一般管理費	1,160.5	1,219.1	5.0%	
営業利益	489.2	737.2	50.7%	737.0
営業利益率(%)	7.9%	10.8%		10.8%
営業外損益	-74.5	-27.1	-63.5%	
経常利益	414.7	710.1	71.2%	709.0
特別損益	-50.5	-15.5	-69.4%	
税引前純利益	364.2	694.6	90.7%	
法人税等及び少数株主損益	-8.1	199.4		
当期利益	372.3	495.2	33.0%	495.0

### NISSAN

# 財務実績:セグメント別(損益計算書)

(10億円)

	É	自動車事業			販売金融事業		
	FY2001	FY2002	変化率	FY2001	FY2002	変化率	
売上高	5,829.6	6,432.7	10.3%	366.7	395.9	8.0%	
売上原価	4,295.4	4,617.4	7.5%	252.0	255.0	1.2%	
粗利益	1,535.0	1,815.4	18.3%	114.7	140.9	22.9%	
営業利益率	7.7%	10.5%		10.4%	15.1%		
営業利益	451.1	677.3	50.2%	38.1	59.9	57.1%	
経常利益	376.5	650.3	72.7%	38.2	59.7	56.2%	
当期純利益	349.9	458.6	31.1%	22.4	36.6	63.4%	



# 財務実績:セグメント別(貸借対照表)

### (10億円)

	自動車事業			販売金融事業		
	FY2001	FY2002	変化率	FY2001	FY2002	変化率
総資産	4,352.4	4,245.3	-2.5%	2,862.6	3,103.9	8.4%
総負債	2,896.1	2,628.7	-9.2%	2,620.8	2,823.7	7.7%
株主資本	1,379.0	1,528.1	10.8%	241.8	280.2	15.9%

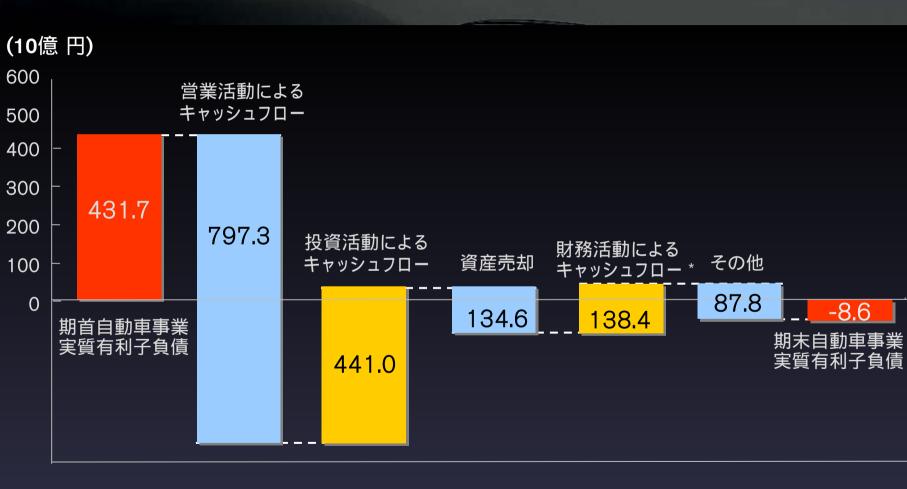


# 営業外損益 及び 特別損益

主な営業	主な営業外損益		
項目	目 FY2001		
金融収支	-20.4	-16.5	
年金会計基準変更時差異	-23.9	-23.9	
持分法による投資損益	0.9	11.4	
主な特別	損益	(10億	円)
項目	FY2001	FY2002	
年金代行返上に伴う損失	0	-30.9	
固定資産売却益	28.2	58.8	
固定資産廃却損	-11.3	-15.6	

# 自動車事業: キャッシュポジションの改善



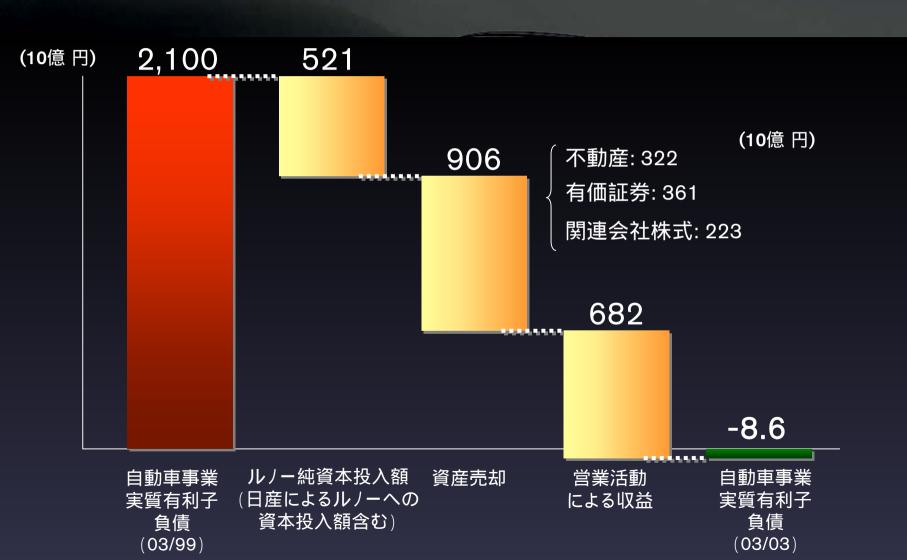


<sup>\*</sup>配当-508億円,自己株式取得-584億円等

## 自動車事業:

NISSAN MOTOR COMPANY

実質有利子負債削減 (1999/3 2003/3)





# 実効税率の正常化

FY 2001	FY 2002		FY 2003E
-4%	29	%	35-40%
	上期	下期	
	22%	36%	
要因 税効果会計	要因 欧州日産 の清算	正常化	正常化



### 年金

- ロマイナスの運用実績
- 口代行返上
- ロ 3%から2.3%への割引率変更\*
- ロ 4%から3%への資産リターン率変更\*

### 年金制度変更の影響

(10億円)

	02年3月	03年3月	代行返上	割引率 変更等
退職給付債務	1,428	1,135	-395	102
年金資産	675	360	-242	-73
積立不足額	753	775	-153	175
連結貸借対照表計上額純額	400	433	31	2
退職給付未認識債務	353	342	-184	173



## 年金費用(損益計算書への影響)

特別損失

(10億円)

FY 2002: 代行返上:

-31

三年	(1	いに		
	FY 2002	FY 2003E	<u>差異</u>	
営業費用	74	84	-10	
営業外費用	24	16	+8	
合計	98	100	-2	

拠出額

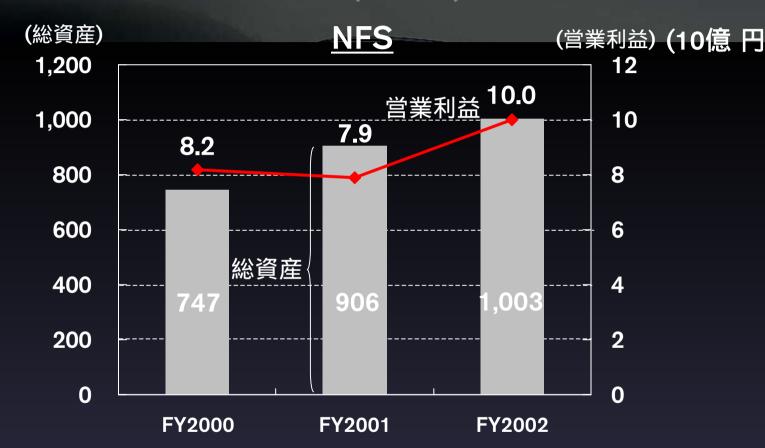
(10億円)

FY 2002 FY 2003E 76 84

## 販売金融事業:

#### NISSAN MOTOR COMPANY

## 営業利益及び総資産 (NFS)



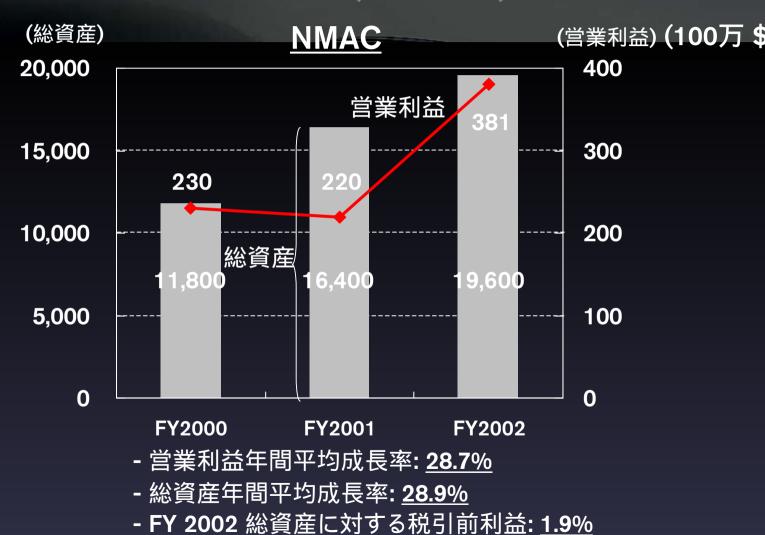
- 営業利益年間平均成長率: 10.4%
- 総資産年間平均成長率: 15.9%
- FY 2002 総資産に対する税引前利益: 1.0%

NFS: 日産フィナンシャルサービス

### 販売金融事業:

#### NISSAN MOTOR COMPANY

# 営業利益及び総資産 (NMAC)

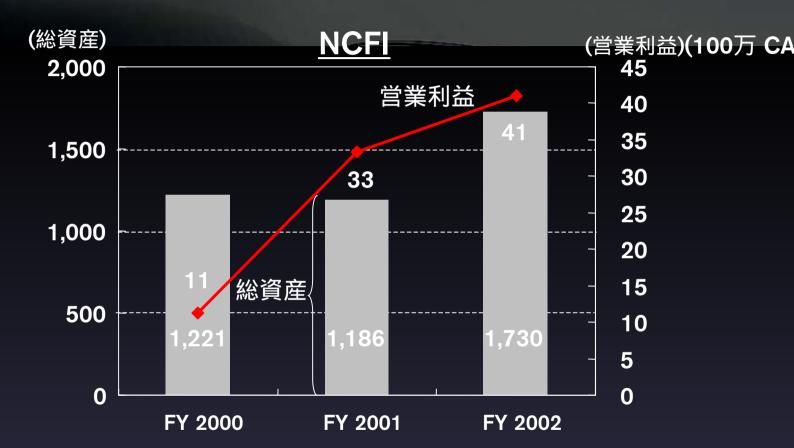


NMAC: 米国日産販売金融会社

### 販売金融事業:

#### NISSAN MOTOR COMPANY

## 営業利益及び総資産 (NCFI)

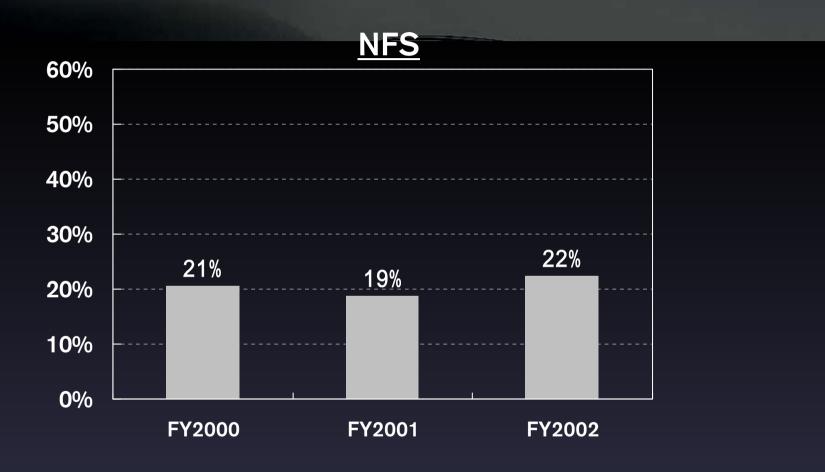


- 営業利益年間平均成長率: 90.6%
- 総資産年間平均成長率: <u>19.0%</u>
- FY 2002 総資産に対する税引前利益: <u>2.4%</u>

NCFI: カナダ日産販売金融会社

# 販売金融事業: ペネトレーション (NFS)



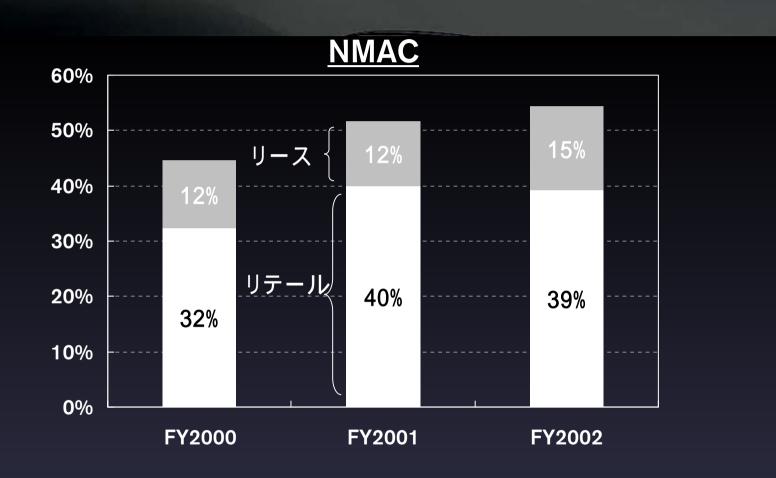


年間平均成長率: 4.5%

NFS: 日産フィナンシャルサービス

# 販売金融事業: ペネトレーション (NMAC)



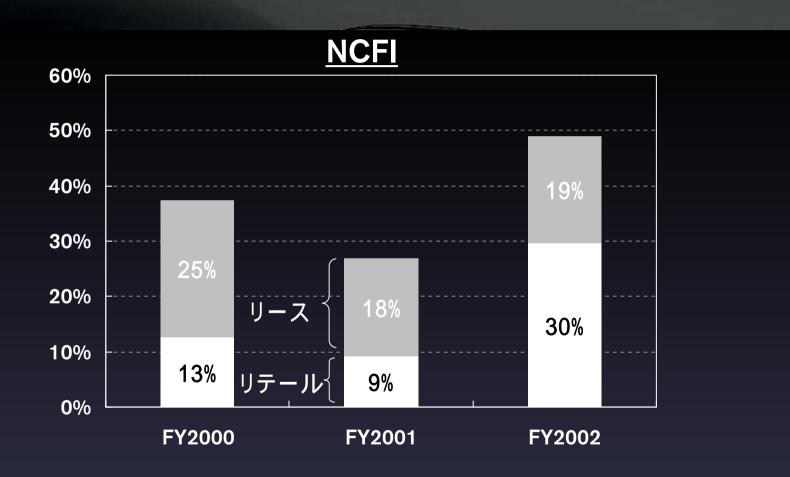


年間平均成長率: 10.4%

NMAC: 米国日産販売金融会社

# 販売金融事業: ペネトレーション (NCFI)





年間平均成長率: 14.3%

NCFI: カナダ日産販売金融会社



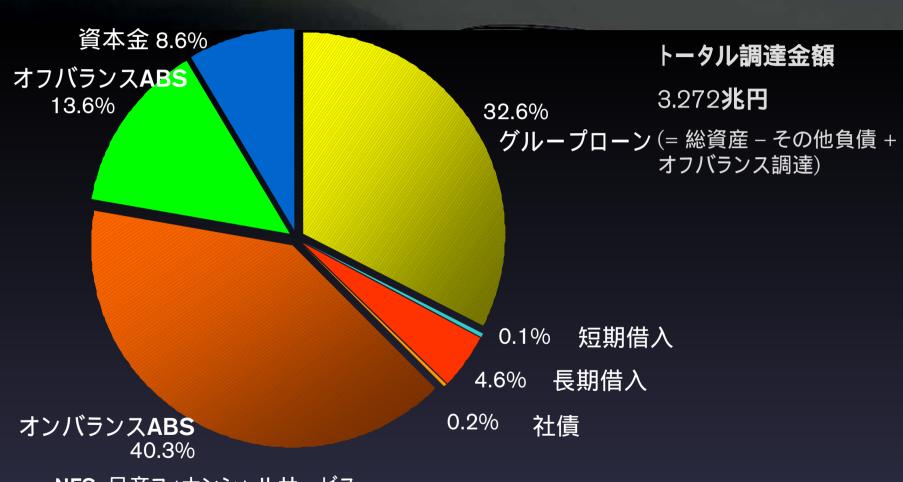


	NFS	NMAC	NCFI
FY 2002	0 1 <b>2</b> 0/2	リース: 0.53% リテール: 1.06%	

NFS: 日産フィナンシャルサービス NMAC: 米国日産販売金融会社 NCFI: カナダ日産販売金融会社







NFS: 日産フィナンシャルサービス NMAC: 米国日産販売金融会社 NCFI: カナダ日産販売金融会社



# 自動車事業:ROIC(投下資本収益率)

ROIC		道	<b>連結自動</b> 耳	事業営	業利益			
(自動車 <b>二</b> 事業)	(自動車事	業固定資産 +	自動車事	業ネットi	運転資金	+自動車事	業手許資	金)
尹未)	自動車 営業利益	自動車 固定資産	自動車 売掛金	自動車 在庫	自動車 買掛金	自動車 繰延資産	自動車 手許資金	(10億 円)
	677.3	2,789.0	494.0	526.1	646.3	2.1	261.7	
20.0%			7	19.8%		00 5 6		<b>)</b>
15.0%		1.	2.7%	FY02			677	
10.0%		7.5%		ROIC	(2,78	9+494+	526-646+	-2+261)
5.0%	1.3%							
0.0%	FY99	FY00	FY0	1 F	- - - Y02	FY0	3 FY	



# ストック・オプションのステータス

発行日	発行株数	行使価格	ステータス
1999年3月	1,000 万株	554円	行使可能
2000年3月	3,500万株	429円	行使可能
2001年3月	5,900万株	764円	行使可能
2002年3月	6,000万株	880円	行使不可能
2003年3月	1,240万株	932円	行使不可能

弊社のストックオプション制度では、社員は、株価上昇だけでなく、全社業績及び個人業績を達成した上で、権利を行使することが可能となります。





### 日産180 配当方針

FY 2001 FY 2002 FY 2003E FY 2004E

¥8/株 ¥14/株 ¥19/株 ¥24/株

### 日産180 配当性向

FY 2001	FY 2002	FY 2003E
9.1%	12.7%	17.1%

### 格付けの改善





Aug- Sep- Oct- Nov- Dec- Jan- Feb- Mar- Apr- May- Jun- Jul- Aug- Sep- Oct- Nov- Dec- Jan- Feb- Mar- Apr- May-

### 資金調達戦略



### 1. コアビジネスへの投資継続

- ロ 設備投資:4,200億円(売上高の5-6%相当)
- ロ 研究開発: 3,600億円(売上高の4.5-5.0%相当)
- 口 販売金融事業

### 2. 流動性の確保

- 口手許資金
- ロ コミットメントライン

### 3. 資金調達の多様化





### 5月27日 キャントン工場稼動開始

初期費用	<u>FY00</u>	_FY01_	FY02	FY03E	(10億円)
フェーズ 1	0.2	1.7	7.6	6.3	1USD=121.98JPY で換算
フェーズ 2	0.0	0.0	0.3	5.3	く。
合計	0.2	1.7	7.9	11.6	
固定費					
固定費	0.0	0.0	0.0	18.3	
設備投資					
フェーズ 1	0.0	32.1	73.0	8.4	
フェーズ 2	0.0	0.0	6.8	46.9	
合計	0.0	32.1	79.8	55.3	



### END